



www.taotronics.com

ASIA PACIFIC

E-mail: support.jp@taotronics.com(JP)

JP Importer: 株式会社SUNVALLEY JAPAN

Address: 〒104-0032東京都中央区八丁堀 3 丁目18-6PMO京橋東 9 F

EUROPE

E-mail:

support.uk@taotronics.com(UK)

support.de@taotronics.com(DE)

support.fr@taotronics.com(FR)

support.es@taotronics.com(ES)

support.it@taotronics.com(IT)

EU Importer: ZBT International Trading GmbH

Address: Halstenbeker Weg 98C, 25462 Rellingen, Deutschland

NORTH AMERICA

E-mail:

support@taotronics.com(US)

support.ca@taotronics.com(CA)

Tel: 1-888-456-8468 (Monday-Friday: 9:00 - 17:00 PST)

MANUFACTURER

Manufacturer: Shenzhen NearbyExpress Technology Development Co.,Ltd.

Address: 333 Bulong Road, Shenzhen, China, 518129

Learn more about the EU Declaration of Conformity:

<https://www.taotronics.com/pages/user-manual>



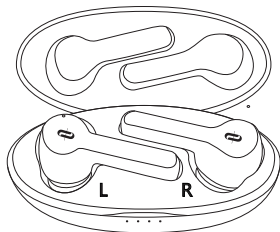
MADE IN CHINA

01-20-2020

TT-BH053_V1.9



TAOTRONICS

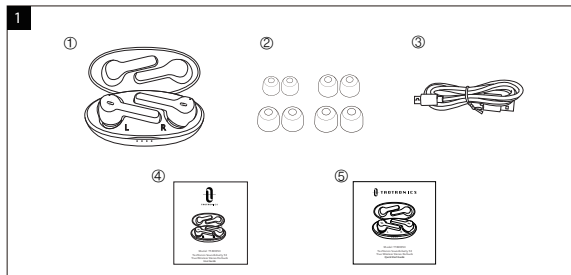


Model: TT-BH053
TaoTronics SoundLiberty 53
True Wireless Stereo Earbuds
User Guide

CONTENTS

English	01-11
Deutsch	12-23
Français	24-36
Español	37-49
Italiano	50-62
日本語	63-74

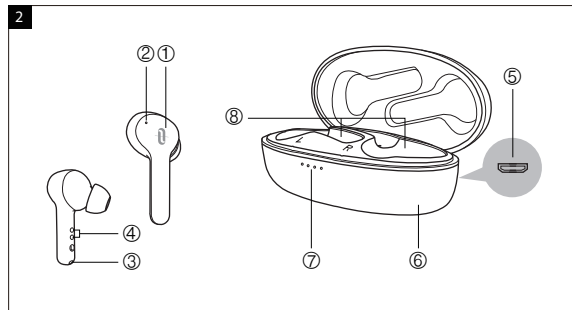
PACKAGE CONTENTS (Fig. 1)



JP

- ① TaoTronics完全ワイヤレスステレオイヤホン (TT-BH053)
- ② 8 x イヤーチップ (2つは設置済み)
- ③ 1 x USB充電ケーブル
- ④ 1 x 取扱説明書
- ⑤ 1 x クイックスタートガイド

PRODUCT DIAGRAM (Fig. 2)



JP

- ① タッチコントロール
- ② LEDインジケータ
- ③ マイク
- ④ 充電接続部
- ⑤ Micro USB 充電ポート
- ⑥ 充電ケース
- ⑦ 充電インジケータ
- ⑧ 充電スロット

安全上のご注意

この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

ご注意

- 大音量で長時間イヤフォンをご利用にならないでください。聴覚に支障をきたすことがあります。
- イヤフォンを装着する際に音量を小さくして、装着後に徐々に音量の調整を行ってください。
- 周囲の音が聞こえなくなる程の音量でご利用になることは避けてください。
- 本製品を運転中の通話でご利用になる場合は、当該地の法律や規定を確認の上ご利用ください。
- 運転や他の危険が伴う行為を行う際に、音楽を聴いたり、通話をしたりすることで気を散らすことは、お避けください。）

警告：聴覚を損ねないよう、適切な音量でご利用ください。

警告

- 高温に晒さないでください。
- イヤフォンを水に浸したり、長い間湿度の高い環境に置いたりしないでください。
- 本製品にアルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤を使用しないでください。
- 使用していない場合は、イヤフォンを充電ケースに入れ、子供の手の届かないところで保管してください。小さなお子様が口に入れると、窒息の恐れがあります。

- 本製品の分解や改造は、火災の恐れや保証の取り消しまたは製品破損の可能性があるためお止めください。
- お子様をご利用の際は、近くで監視が必要です。
- 充電ケースは、水・雨などの液体には近づけないでください。
- 雷雨の際のご利用は避けてください。製品の故障や電気ショックの可能性があります。
- 修理は、必ず専門家または有資格者へご相談ください。

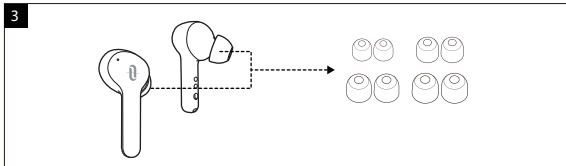


この製品にはリチウム電池が含まれています。絶対に直射日光や火気のあるところで保管しないでください。爆発の可能性があります。

装着方法

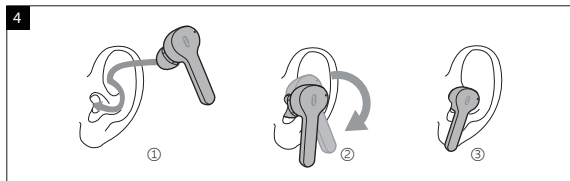
右のチップを選ぶ(図. 3)

サイズの異なるイヤチップが含まれています。サイズの合うものをお選びください。



イヤフォンを装着する(図. 4)

図示のように、イヤフォンを装着します。



Bluetoothについての注意事項

- イヤフォンが他のデバイスと接続する際に、2つの機器を近くに置いてください。距離が遠い場合は、シグナル妨害が起こることがあります。
- Bluetoothの有効範囲は通常10メートルですが、環境によって異なる場合があります。
- ワイヤレス接続を利用する場合、2つのデバイスの間に障害物がないことを確認してください。壁やフェンスは有効範囲を狭める可能性があります。

使い方

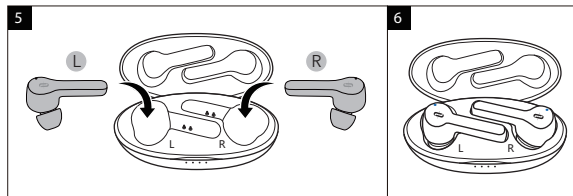
充電

イヤフォンの充電

1. イヤフォンをL(左)、R(右)のマークに従ってそれぞれ充電ケースに入れます。(図. 5).
2. 充電が自動的に開始します。充電中はLEDライトが青く点滅し充電が完了するとライトが消灯します。(図. 6).

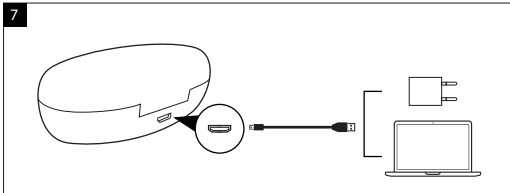
注意:

- イヤフォンを充電ケースに入れると、充電ケースの充電インジケーターが5秒間点滅し、現在のバッテリー残量を知らせてくれます。
- イヤフォンを初めてご利用になる場合は、フル充電にしてからご利用ください。
- バッテリー残量が低くなると、「Low battery」という音声案内が聞こえます(イヤフォンを装着している場合)。その後、10分以内に充電をしないとイヤフォンは自動的に電源が切れます。
- 長期間イヤフォンを利用しない場合は、最低でも6ヶ月おきに充電してください。



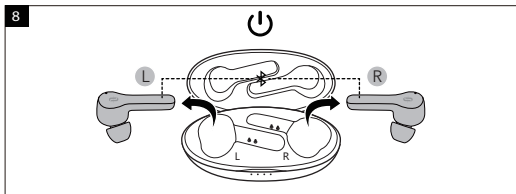
ケースの充電

1. 充電ポートをUSB充電アダプターまたは電源の入ったコンピューターのUSBポートに接続します。
 2. 4つの充電インジケーターが進行状況とともに光ります。
- 注意:**充電が完了したら充電ケーブルを外してください。



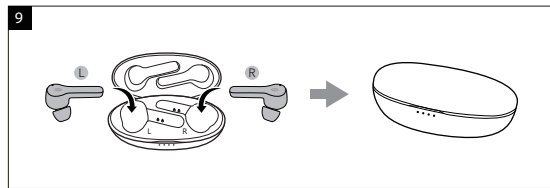
電源オン(図.8)

充電ケースからイヤフォンを出すと、自動的に電源がオンになります。



電源オフ(図.9)

充電ケースにイヤフォンを入れると、自動的に電源がオフになります。



ペアリング

- お好みに合わせて、イヤフォンは2つまたは1つでもご利用いただけます。それぞれのペアリング設定をご参照ください。
- ペアリングをする前に、他のBluetoothデバイスの電源を切り、イヤフォンと接続したいデバイスを近くに置いてください。
- イヤホンには10分以上対象デバイスと未接続されると、自動的にオフになります。

両耳モード

1. 充電ケースからイヤフォンを出します。それぞれは自動的に接続し、LEDライトが一度青く点滅します。その後、ペアリングモードに入ると、右のイヤフォンのLEDライトが青くゆっくり点滅し、左のイヤフォンのライトが青と白に交互に点滅します。
 2. 対象デバイスのBluetooth機能を有効にし、近くの機器を検索します。
検索結果から「TAOTRONICS SoundLiberty 53」を探し、タップして接続します。
 3. 接続すると、両方のイヤフォンのLEDライトが青くゆっくり点滅します。
- 注意:** 2つのイヤフォンを別々の人が1つずつ装着することは推奨しません。2人で利用する場合は、2つのイヤフォンの距離を3メートル以内に保ってください。

片耳モード

1. 充電ケースから、1つだけイヤフォンを取り出します。ペアリングモードに入り、LEDライトが青と白交互に点滅します。
2. 対象デバイスのBluetooth機能を有効にし、近くの機器を検索します。検索結果から「TAOTRONICS SoundLiberty 53」を探し、タップして接続します。
3. 接続すると、LEDライトが青くゆっくり点滅します。

注意:

両耳モードに変更したい場合は、充電ケースに2つのイヤホンを入れて、再びそれらを取り出すと自動でペアリングを行います。

工場出荷時状態に戻す

イヤフォンと機器のペアリングが行えない場合、以下の手順に従って、イヤフォンを工場出荷時の状態に戻してください。

1. イヤフォンを充電ケースから取り出して再度入れて、同時に二つのイヤフォンのタッチコントロールを10秒ほど長押しすると、LEDランプが3回点滅し、リセットモードに入ります。
2. 二つのイヤフォンを取り出し、二つのイヤフォンが互いに接続します。右のイヤフォンのLEDランプが青く点滅し、左のイヤフォンのLEDランプが青白交互に点滅したら、ご利用のBluetoothデバイスとペアリングできます。
3. 本機をご利用のBluetoothデバイスとペアリングしたことがある場合、Bluetoothデバイスにある「TAOTRONICS SoundLiberty 53」のペアリング履歴を削除してから、再度ペアリングしてください。

ご注意

すでに機器とペアリングしたイヤフォンを他の機器とペアリングしたい場合、ペアリングした機器のBluetooth機能を無効にするか、そのリストから「TAOTRONICS SoundLiberty 53」を削除してください。ペアリングが行えない場合は、上記の「工場出荷状態に戻す」の手順に従って初期状態に戻してください。

操作と機能

機能	操作	音声ガイド
再生 / 一時停止	左/右耳のタッチコントロールを2回タップしてください。	/
音量+	右耳のタッチコントロールを1回タップしてください。	音量が最大に達するとピーブ音がします。
音量-	左耳のタッチコントロールを1回タップしてください。	音量が最小に達するとピーブ音がします。
進む	右耳のタッチコントロールを3回タップしてください。	/
戻る	左耳のタッチコントロールを3回タップしてください。	/
通話応答	左/右耳のタッチコントロールを1回タップしてください。	電話がかかってきたらベルの音がします。通話の開始時にピーブ音が聞こえます。
電話を切る	左/右耳のタッチコントロールを2回タップしてください。	ピーブ音
通話拒否	左/右耳のタッチコントロールを2秒間長押ししてください。	ピーブ音
音声コントロールのオン/オフ	ペアリング完了後、左/右耳のタッチコントロールを、ピーブ音が聞こえるまで2秒間長押ししてください。	ピーブ音

ペアリングリストの削除	「工場出荷状態に戻す」をご参照ください。	ビーブ音
ペアリングモード開始	「ペアリング」をご参照ください。	ペアリング
ペアリング成功	/	接続しました
Bluetooth範囲外/切断されました	/	切断しました

注意:音声案内は、イヤフォンを装着している時のみ聞こえます。

クリーニング&メンテナンス

1. イヤフォンと充電ケースは定期的にクリーニングしてください。
2. 本体を掃除する際には、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
注意:製品に何かを挿入することはしないでください。
3. 傷を避けるために、尖ったものを近づけないでください。
4. 利用せず長時間置いておく場合は、湿度の低い日陰で保管してください。
5. クリーニングに、洗剤や化学薬品は使用しないでください。

故障排除

No.	問題	解決策
1	イヤフォンの電源が入らない	イヤフォンの電池残量が低くなっています。
2	イヤフォンが充電できない	充電してください。 <ul style="list-style-type: none"> • 充電ケースにイヤフォンを正しく設置してください。 • 充電ケースがフル充電であることを確認してください。
3	充電ケースの充電ができない	充電ケースに損傷がないか、きちんと繋がれているか確認してください。
4	Bluetooth機器のリストに「TAOTRONICS SoundLiberty 53」が見つからない。	イヤフォンは、前回ペアリングされた機器と自動的に再接続されます。 <ul style="list-style-type: none"> • 前回ペアリングされた機器のBluetooth機能を無効にするか、リストから「TAOTRONICS SoundLiberty 53」を削除してから、再度検索してください。 • 接続したい機器を10メートル以内に置いてください。
5	対象デバイスとイヤフォンのペアリングができない	<ul style="list-style-type: none"> • ペアリングする前に接続したい機器の電源を入れ、Bluetooth機能を有効にしてください。 • 「ペアリング」の章にある手順に従って、イヤフォンをペアリングモードにしてください。

6	両耳モードで片方のイヤフォンから音が聞こえない	両方のイヤフォンを一度充電ケースに戻し、再度取り出すと自動的にペアリングが行われます。ペアリングができない場合、「工場出荷時状態に戻す」の章にある手順に従い、元の状態に戻してください。
7	音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"> • イヤフォンを正しく装着し、両イヤフォンの距離を近くに保ってください。 • 接続した機器をイヤフォンの近くに置き、障害物を取り除いてください。 • イヤフォンのゴミを取り除いてください。
8	接続が不安定	<ul style="list-style-type: none"> • イヤフォンとBluetooth機器の距離を10メートル以内に保ってください。 • 障害物があると、作動距離が縮まる可能性があります。 • 信号の妨げを減少するために、他のBluetooth機器の電源をお切りください。
9	通話の際、相手の声が聞こえない	音量を上げてください。
10	通の際、自分の声が相手に聞こえない	内蔵マイクに被さっているものを取り除いてください。
11	イヤフォンのタッチコントロールが機能しない	イヤフォンを充電ケースに入れてBluetooth接続を切断してください。再度取り出して、ペアリングを行ってください。

保証とサービス

何か問題が起こった場合は、ユーザーガイドに掲載されているお住いの国のTaotronicsカスタマーセンターへご連絡ください。

 **Bluetooth**® EN The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sunvalleytek International Inc. is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

DE Die Marke Bluetooth® und das Bluetooth Logo sind eingetragene Markenzeichen der Bluetooth SIG, Inc. und jegliche Verwendung dieser Marke durch Sunvalleytek International Inc. ist lizenziert. Die Rechte an anderen Markenzeichen liegen beim jeweiligen Eigentümer.

FR Le terme et les logos Bluetooth® sont la propriété de Bluetooth SIG, Inc. et toute utilisation de ces marques par Sunvalleytek International Inc. se fait sous licence. Les autres désignations commerciales et marques mentionnées sont détenues par leur propriétaire respectif.

ES La marca Bluetooth® y los logotipos son de propiedad de Bluetooth SIG, Inc. y se encuentra autorizado cualquier uso de estas marcas por parte de Sunvalleytek International Inc. Otras marcas y nombres comerciales son aquellas de sus respectivos propietarios.

IT La parola e i loghi Bluetooth® sono marchi di fabbrica registrati di proprietà di Bluetooth SIG, Inc. e qualsiasi utilizzo di questi marchi da parte di Sunvalleytek International Inc. avviene su licenza. Gli altri marchi di fabbrica e nomi commerciali appartengono ai rispettivi proprietari.

JP Bluetooth®のワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Sunvalleytek International Inc.はこれらのマークおよびロゴをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



WEEE Compliance

Correct Disposal of This Product (Waste Electrical & Electronic Equipment)
(Applicable in countries with separate collection systems)

This marking on the product, accessories or literature indicates that the product and its electronic accessories should not be disposed of with other household waste at the end of their working life. To prevent possible harm to the environment or human health from uncontrolled waste disposal, please separate these items from other types of waste and recycle them responsibly to promote the sustainable reuse of material resources. Household users should contact either the retailer where they purchased this product, or their local government office, for details of where and how they can take these items for environmentally safe recycling. Business users should contact their supplier and check the terms and conditions of the purchase contract. This product and its electronic accessories should not be mixed with other commercial wastes for disposal.

www.taotronics.com

